



天文資料

2023年12月号

令和5年度 第9号 (12月号)

令和5年11月30日

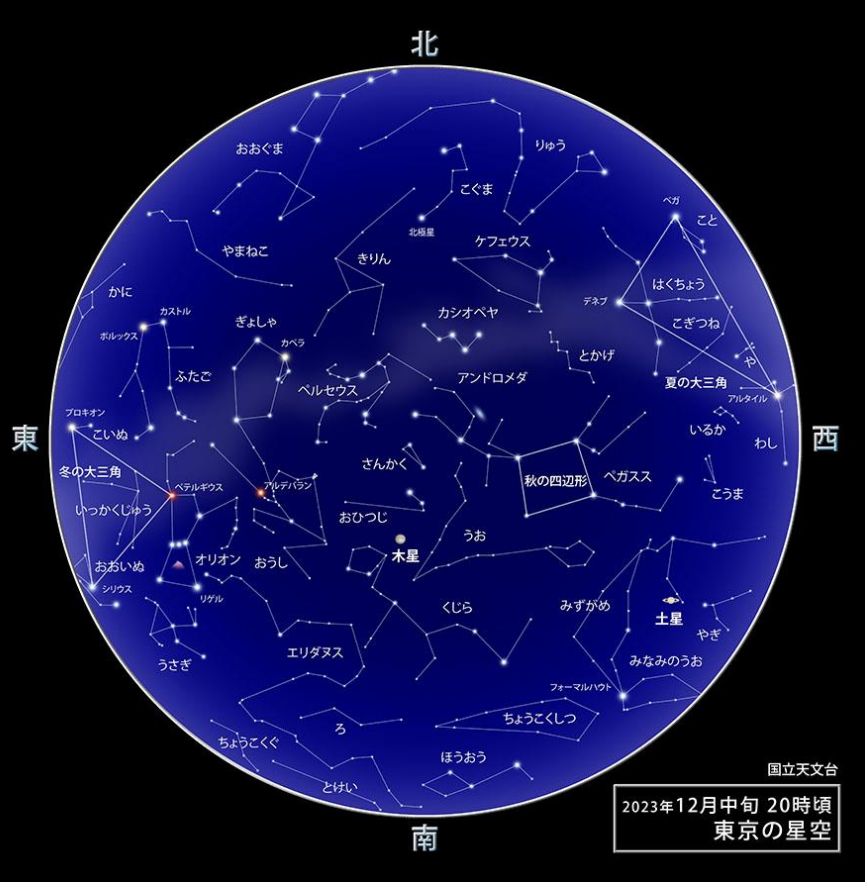
発行：佐世保市少年科学館

佐世保市少年科学館



<夜空を彩る星々>

22日に冬至を迎える12月は、夜が長く、
 星空を長い時間見ることができます。
 明け方の南東の空には、金星が輝いて
 います。9日と10日には月が近づき、
 美しい光景となることでしょう。ふたご座
 流星群は、14日深夜から15日未明に
 かけて活発になることが期待されます。
 月明かりの影響もなく、たいへん多くの
 流星が見えそうです。宵の時間帯には
 南西の空に土星、南の空に木星が輝
 いています。月が、18日には土星に、22
 日には木星にそれぞれ近づき、年の瀬
 の夜空を彩ります。



国立天文台
2023年12月中旬 20時頃
東京の星空

- 5日 下弦
- 7日 大雪(太陽黄経255度)
- 13日 新月
- 15日 4時頃、ふたご座流星群極大
- 20日 上弦
- 22日 冬至(太陽黄経270度)
- 27日 満月



(見頃は14日夜から15日未明。1時間に60個程度。月の条件はとても良い)

天体観望会のお知らせ...木星・土星・月・秋の星座

12月23日(土)18:00~ (12月10日(日)から受付開始)

電話予約制(23-1517) 定員50名

観覧料:小中学生150円、高校生以上320円

※当日が雨天、曇天の場合はプラネタリウムで星座解説を行います。

